



## 令和4年度東小重点目標【自分も 相手も 大切にする子】

新型コロナの感染者数も減少しつつあり、「このまま感染症が終息してほしい。」とどれも願うところです。本校では、基本的な感染症対策に引き続き取り組んでおりますが、マスクについては状況に応じて外すことを指示しております。熱中症のリスクも考え、体育の授業や昼休み、登下校時には、必要に応じてではありますが、できるだけ外すよう指導しております。

大人も子どもも、マスクを外すこと、とりわけマスクを外した顔や表情を見られることに強い心理的抵抗感をもつ人が増えたと指摘されています。抵抗感が増大しすぎないうちに、マスクを外すべき時には、自分でマスクを外せるようにしておきたいです。

### 1学期も残すところ1か月余り、

### 学校全体で話を「しっかり聞くこと」の指導に取り組んでいます！

4月5月は、「相手を大切にしたいあいさつ」を指導してきました。気持ちのよいあいさつができる子、あいさつで人を幸せな気持ちにさせてくれる子が増えてきたと感じています。

さて、6月に入ってから、学校として「人の話をしっかり聞くこと」を全職員が同じ思いで、同じ熱量で指導しています。子どもたちには、授業はもちろん、様々な場面で「人の話をしっかり聞くことって大事なんだよ！」と繰り返し伝えていきます。これは、今年度の重点目標「自分も 相手も 大切にする子」の育成にもつながっています。なぜ、人の話をしっかり聞くべきなのか、理由は次の2つです。

- ①人の話をしっかり聞くことが、勉強がよく分かるようになるための一番の近道。集中力も付きます。意味を考えながら聞くことで、理解が深まり、思考力も高まります。
- ②人の話をしっかり聞ける人は、相手のことを大切にしている人です。人の話を聞けない人は、話している人のこともその周囲の人のことも大切にしていないと言えます。



話をしている相手が自分の話を聞いてくれなかったら不快な気分になると思います。逆の立場で考えれば、話を聞かないことで、相手を不快にさせてしまうのです。帰宅したお子さんに「学校、どうだった？先生の話をしっかり聞いたかな？」と尋ねてみてください。そうすることで、お子さんは、先生も、お父さん、お母さんも同じことを言うんだから、「話を聞くことって本当に大事なんだよ。」と理解することができると思います。

### <<お願い>> 雨の日の送迎について

雨の日に車でお子さんを送ってきた際に、学校西側の道路に車を停車させてお子さんを降車させることは御遠慮ください。ビレッジハウス、またはコミュニティセンターの駐車場で降ろして歩かせるか、やむを得ない場合は、西門から学校に入り、校地内で降車するようお願いします。お子さんの安全確保と通勤等で通行される近隣の皆様への配慮のため、御理解と御協力をお願いします。

